



HotLand通信

2018.1.1 »» 2018.12.31

Hotland

株式会社ホットランド

証券コード: 3196

2018年は商品価格改定の実施や不採算事業の積極的な整理など、基盤固めに取り組みました。
2019年はより一層、「築地銀だこ」事業に経営資源を集中させ、増収増益を目指します。

平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。
2018年度、当社は主力ブランドの「築地銀だこ」事業に経営資源を集中させる戦略を掲げて、取り組んでまいりました。
「築地銀だこ」においては、主要原材料のたこの世界的な価格高騰のほか、副原材料及び包装資材、物流費や人件費などのコストアップが年々続いていることから、商品価格の改定を7月1日に実施しましたが、「ニッポンのタコヤキは、タノシイ。」をスローガンにした販売促進活動への積極的な取り組みなどが奏功し、価格改定日以降の下半期における既存店売上高は、おかげさまで前年同期比100%を超え好調に推移することができました。
出店につきましては、銀だこ酒場業態の積極的な出店に取り組みました。「銀だこハイボール酒場」のほかに、下町立地に展開する業態として「銀だこ大衆酒場」の出店展開を開始しました。さらに、横丁スタイルの大型店舗として、8月に「ギンダコハイボール横丁五反田店」、12月に「ギンダコ西船横丁」をオープンし大変好調に推移しています。また、「築地銀だこ」事業との相乗効果による事業拡大を目指して、お好み焼飲食店「ごっつい」を首都圏に14店舗展開する株式会社アイテムの株式取得を10月に実施いたしました。

製造販売事業においては、「冷凍たこ焼」の販売が堅調に推移しました。全国で500店舗以上を展開するカラオケチェーンでの販売も始まるなど、さらなる販路拡大に取り組みました。
一方で、コアの「築地銀だこ」事業以外については、不採算事業及び店舗の積極的な整理に取り組んだことにより、減損損失や固定資産除却損等の特別損失を計上することとなり、最終損益に関しては純損失という結果となりました。株主の皆様には大変申し訳ございませんが、当期につきましては、誠に遺憾ながら無配とさせていただくこととなりました。
しかしながら、2019年度につきましては、不採算事業の整理が当期で一巡したことによる利益改善に加え、収益性の高い銀だこ酒場業態の出店加速に目途が立ってきたこと、たこ仕入価格の状況も一服したことから、増収増益に転じる見通しであります。「築地銀だこ」事業では、3期連続の既存店売上高前年比100%を目指しております。海外事業につきましても、アジアを中心としたフランチャイズ展開をメインに取り組んでまいります。
当社グループのさらなる成長、発展にご期待いただき、引き続きご支援の程をよろしく申し上げます。



代表取締役社長 佐瀬 守男

2019年3月

沿革

- 1991(平成3)年6月 株式会社ホットランドを群馬県桐生市相生町に設立 
- 1997(平成9)年3月 「築地銀だこ」1号店をオープン
- 1998(平成10)年10月 東京初出店として「築地銀だこ」サンモール中野店をオープン
- 2004(平成16)年12月 「築地銀だこ」海外1号店(香港)をオープン
- 2007(平成19)年11月 「銀のあん」1号店をオープン
- 2008(平成20)年9月 「日本橋からり」1号店をオープン
- 2009(平成21)年5月 「銀だこハイボール酒場」1号店をオープン 

- 2011(平成23)年7月 復興商店街「ホット横丁石巻」を開業 
- 2012(平成24)年12月 宮城大学と世界初マダコの完全養殖を目的とした包括連携協定を締結
- 2014(平成26)年1月 コールド・ストーン・クリーマリー・ジャパン株式会社を完全子会社化
 - 9月 東京証券取引所マザーズ市場に株式を上場
- 2015(平成27)年5月 「The Coffee Bean & Tea Leaf」1号店をオープン
 - 9月 東京証券取引所市場第一部へ市場変更 
- 2017(平成29)年10月 冷凍たこ焼の新工場を竣工
- 2018(平成30)年8月 「築地銀だこ(GINDACO)」米国1号店をオープン
 - 10月 株式会社アイテム(お好み焼飲食店「ごっつい」)を完全子会社化

会社概要 (2018年12月31日現在)

商号	株式会社ホットランド (証券コード：3196)
設立	1991年6月
代表者名	代表取締役社長 佐瀬 守男
資本金	16億8,306万9,900円
所在地	東京都中央区新富一丁目9番6号 ザ・パークレックス新富町
従業員数	580名
店舗数	国内574店舗・海外58店舗
連結子会社	国内4社・海外5社
出店形態(国内)	直営267店・PC141店・FC166店

ホットランドのブランド紹介

ホットランドが展開する主なブランドをご紹介します。

築地銀だこ



「築地銀だこ」は、厳選素材を使用して、皮はパリッと、中はトロッと、たこはプリッと焼き上げた“ぜったいいうまい!!たこ焼”です。活気と親しみに満ちた雰囲気の中で、熟練の職人が一つひとつ心を込めて焼き上げるのが信条。まんまるアツアツのたこ焼を通して、ほっとするひと時やたくさん笑顔を提供します。



レギュラーメニュー例

たこ焼(税込580円) / だんらんパック16個入り(税込1,150円) / だんらんパック24個入り(税込1,680円)



※2018年12月31日現在

銀だこハイボール酒場

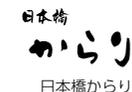


「築地銀だこ」がプロデュースする「銀だこハイボール酒場」は、アツアツのたこ焼と爽快感のある強炭酸ハイボールの最高な組み合わせをご用意。酒場限定のたこ焼に加え、種類豊富なおつまみとお酒で楽しいひと時を過ごしていただけます。

「銀だこハイボール酒場」のほかに、昭和を思わせるどこか懐かしく親しみやすい店構えの「銀だこ大衆酒場」や、天ぷら・焼鳥・鉄板焼等の専門店を集めた屋台形式の「ギンダコ横丁」など、様々な形態で幅広い世代に愛される空間を提供しています。



その他ブランド





成長を続ける「築地銀だこ」事業

2018年度新店舗



2018年度も「築地銀だこ」は既存店売上高前期比100.5%と、2期連続で100%超えを達成することができました。たこの世界的な価格高騰等を背景に、7月1日に商品価格の改定を実施いたしましたが、その後も変わらずにお客様にご支持いただけた結果であると認識しています。年間を通じて戦略的に展開しているキャンペーンや期間限定商品も寄与しています。新店舗につきましては、空港や競馬場、路面店といったショッピングモール以外への出店が増え、出店立地の可能性が広がっています。

2018年「築地銀だこ」既存店売上高前年比



※2017年8月実施のソフトバンク株式会社「SUPER FRIDAY (スーパーフライデー)」とのキャンペーンの数値は含まず。
 ※2017年12月、2018年1月及び12月、2019年1月実施の株式会社ミクシ「モンスターストライク」とのキャンペーンの数値は含まず。

2018年度のプロモーション活動

当社では、長期休暇のある1月、3月、8月、12月にキャンペーンを行っています。こうしたキャンペーンにより、売上の高い月の集客をさらに加速させて、売上・利益に寄与させていきます。

1月 福袋販売

お客様に食べていただく機会を創出

2月・3月 大創業祭

2018年度 期間限定商品

8月 銀だこ祭り 8月8日「銀だこの日」

12月 年末大感謝祭

銀だこ酒場業態の発展

2018年度は、「銀だこハイボール酒場」、「銀だこ大衆酒場」、「ギンダコ横丁」で合計18店舗を出店いたしました。「銀だこ大衆酒場」については、若年層からファミリー・ご高齢の方まで幅広い客層にご利用いただき、昼も夜もカジュアルに楽しめる業態として好評です。「銀だこハイボール酒場」は駅前一等立地に、「銀だこ大衆酒場」は下町立地に、そして大型の「ギンダコ横丁」と、出店立地・規模に応じた3パターンの業態が確立し、出店スピードのアップが可能になりました。



2018年度銀だこ酒場業態の新規出店エリア



立地・客層に応じた銀だこ酒場業態展開

立地・客層に応じた業態展開で、出店スピードがアップ。

客単価 高

銀だこハイボール酒場



- ・15~30坪
- ・立ち飲みスタイル
- ・駅前一等立地
- ・メインターゲット⇒会社員
- ・たこ焼×ハイボール

銀だこ大衆酒場



- ・20~40坪
- ・着席スタイル
- ・下町立地
- ・客層拡大

ギンダコ横丁



業態合計
55
店舗

(2018年12月31日現在)

- ・40~60坪
- ・個性豊かな専門店の集合体

店舗規模 大

銀だこハイボール酒場

事業特徴

首都圏や大都市のオフィス街・繁華街などで、会社員をターゲットにした焼とハイボールを気軽に楽しむことができる業態。「築地銀だこ」業態とともに当社グループの成長を牽引。



銀だこ大衆酒場

事業特徴

串物など「銀だこハイボール酒場」のメニューにはない、こだわりのある幅広いフードとドリンクを用意し、また、カウンター席を設けることでより身近なコミュニケーションが取れる空間を提供。



銀だこ酒場事業

～さらなるブランド力強化と事業モデルの深化を目指して～
銀だこ酒場業態の広がり

ギンダコ横丁

事業特徴

当社グループのブランドを中心に、様々な飲食店が一堂に会する横丁スタイルの業態。



「ごっつい」のグループイン

2018年10月、当社はお好み焼飲食店「ごっつい」を運営する株式会社アイテムの全株式を取得し、子会社化いたしました。

株式会社アイテムは、「ごっつい」を首都圏に14店舗（直営6店舗、のれん分け8店舗）展開しています。当社グループの中核である「築地銀だこ」ブランドで培ったノウハウや経営資源を、同じく「粉×鉄板×ソース」で事業展開している「ごっつい」と融合させ、さらなる事業拡大を目指してまいります。今後は「お好み鉄板酒場」として都市部を中心に展開予定で、「ギンダコ横丁」にも出店してまいります。

鉄板焼・お好み焼
ごっつい



株式会社アイテム
の概要
(2018年12月31日現在)

名称:株式会社アイテム
所在地:東京都中央区新富一丁目9番6号
代表者:代表取締役 伊原 純子
資本金:10百万円
設立年月日:1992年4月4日

ホットランドの被災地支援活動

●西日本

2018年7月に記録的な豪雨が西日本地域を襲い、多くの方が被災されました。当社は、2018年9月8日(土)～9日(日)の2日間、広島県立びんご運動公園で行われた野外イベントに、災害復興支援活動としてブースを出店いたしました。



●北海道

2018年9月6日、「北海道胆振東部地震」が発生しました。9月25日(火)、特に被害の大きかった厚真町にて、「築地銀だこ」の北海道エリアスタッフや加盟店オーナー様らの計11名でたこ焼の炊き出しを行いました。



個人投資家向けIR活動

当社は、個人投資家様向けのIRを継続的に実施しております。2018年度は、11月17日(土)開催の「東京IPO主催・個人投資家向けIRセミナー2018」に参加いたしました。代表取締役社長の佐瀬が登壇し、当社の事業や戦略についてご説明させていただきました。

今後も、積極的にIR活動を実施してまいります。ご支援の程をよろしくお願い申し上げます。



連結財務データ

【経営成績】

	2017年度 [第27期]	2018年度 [第28期]
売上高(百万円)	32,407	31,736
売上総利益(百万円)	19,568	18,792
営業利益(百万円)	1,104	860
経常利益(百万円)	1,075	744
親会社株主に帰属する当期純利益 又は当期純損失(△)(百万円)	425	△678
1株当たり当期純利益 又は当期純損失(△)(円)	23.12	△36.80

【財政状態】

	2017年度 [第27期]	2018年度 [第28期]
総資産(百万円)	16,937	16,460
純資産(百万円)	4,475	3,675
自己資本比率(%)	24.2	20.7
1株当たり純資産(円)	223.11	184.89

【キャッシュ・フローの状況】

	2017年度 [第27期]	2018年度 [第28期]
営業活動によるキャッシュ・フロー(百万円)	1,615	1,721
投資活動によるキャッシュ・フロー(百万円)	△2,136	△1,854
財務活動によるキャッシュ・フロー(百万円)	985	23
現金及び現金同等物の期末残高(百万円)	1,755	1,643

株主優待情報

当社は、株主の皆様の日頃からのご支援に感謝するとともに、当社株式の投資的な魅力をさらに高め、多くの皆様に保有していただくことを目的に株主優待制度を設けております。この機会に是非当社グループのサービスをご利用いただき、当社事業をより深くご理解いただけましたら幸いです。

優待内容

6月末日、12月末日現在で1单元(100株)以上の当社株式を保有されている株主様を対象に、全国のホットランドグループの各店舗で利用できる優待券を贈呈

100株以上500株未満

半年毎に1,500円分(年間3,000円分)

500株以上1,000株未満

半年毎に7,500円分(年間15,000円分)

1,000株以上

半年毎に15,000円分(年間30,000円分)



※日本国内の株式会社ホットランドグループの各店舗でご利用いただけます。なお、一部優待券の取り扱いのできない店舗がございます。
最新の店舗情報につきましては、当社ホームページにてご確認をお願いいたします。
(<http://www.hotland.co.jp/ir/yutai.php>)

株式の状況 (2018年12月31日現在)

発行可能株式総数	65,324,000株
発行済株式の総数	18,466,600株
株主数	28,320名

大株主 (2018年12月31日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社佐瀬興産	4,900	26.53
佐瀬 守男	1,628	8.82
日本製粉株式会社	1,078	5.84
イオンモール株式会社	560	3.03
佐瀬 由美子	511	2.77
サントリー酒類株式会社	509	2.76
メリルリンチ日本証券株式会社	226	1.22
日本トラスティサービス信託銀行株式会社(信託口5)	210	1.14
オタフクソース株式会社	210	1.14
株式会社J-オイルミルズ	210	1.14

株式についてのご案内 (株主メモ)

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月中
基準日	定時株主総会 毎年12月31日 期末配当 毎年12月31日 中間配当 毎年 6月30日
単元株数	100株
公告の方法	電子公告により行う
公告掲載URL	http://www.hotland.co.jp/ir/ ただし、事故その他やむをえない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

